

スカラシップ制度概要

—少人数専門指導への経済的負担を軽減—

PM横浜では、「真摯に学習に取り組む姿勢」と「国公立大医学部や難関私立大医学部を目指すことができる学力」を備えた学生について、所定の学費免除を行います。

特待生試験の成績により、A特待（授業料全額免除）・B特待（授業料半額免除）・C特待（授業料2割免除）を認定します。試験科目は、高卒生は理科2科目、数学、英語、面接となり、現役生は数学、英語、面接となります。

なお、医学部入試そのものが学力に加えて人物も重視していることから、PM横浜のスカラシップ制度も学力のみで選考するものではありません。学力が選考の時点で基準に満たない場合でも、PM横浜の教育方法で学習を真摯に重ねることで一定のレベルに達しうると判断されれば、当該制度の適用は十分にありえますし、そういった生徒が毎年数名入学し成績を上げています。

【対象】

高卒生・現役生（高3生、高2生、高1生、中高一貫校の中3生）

【選抜方法】

・高卒生

筆記試験：理科（化学ⅠⅡ、生物ⅠⅡ、物理ⅠⅡから2科目選択）[200点] 数学[100点] 英語[100点]

面接：400点「成績を証明できるもの(出身校の調査書または通知表、大手予備校公開模試の結果等)を持参して下さい。」

・現役生（各学年とも）

筆記試験：数学[150点] 英語[150点]

面接：300点「成績を証明できるもの(出身校の調査書または通知表、大手予備校公開模試の結果等)を持参して下さい。」

【試験日程】

随時。お申し込み時に決定します。

【試験時間】

英語：60分 数学：60分 理科1科目：60分×2 面接：30分

【選考結果の通知】

選考結果は、選考日より1週間以内に郵送またはお電話にて通知いたします。成績の開示はいたしません。

【特待判定の期限】

特待生判定の通知後、1週間以内とします。期間経過後は通常の学費が適用されます。

※試験の結果に関わらず、判定試験の再受験はできません。

【特待基準の適用範囲】

通常期のクラス授業、夏期・直前期などの講習期クラス授業。

※諸費用、マンツーマン受講料には適用されません。

【募集人数】

A特待（授業料全額免除）：10名 B特待（授業料半額免除）：10名 C特待（授業料2割免除）：10名

※試験の結果により、それぞれの人数に満たない場合があります。定員になり次第締切りとなります。

※入学後、学習の取り組み方が悪くなったり、成績が大幅に下がったりした場合、特待生の資格を取り消すことがあります。

【受験料】

無料

【申込先】

名門医大・医学部専門 プロメディカス横浜 医学教室

TEL：045-227-6631（年中無休 9:00~22:00） FAX：045-663-0014（年中無休 24h 受付）



アドミッションポリシー

■PM 横浜医学教室が求めるスカラシップ生の資質

がんばった経験

(例)「バトミントン部で3年間必死に練習しました」

Point ▶ 忍耐力、リーダーシップ、まじめさ、友情
自分が打ち込んだものを存分にアピールしてください。

医療への情熱

(例)「障害者医療を生涯の仕事にしたいと思います」

Point ▶ 地域医療、小児科医、高齢者医療、使命感
なぜ、どのような医療を目指すのかを表現してください。

向上への意欲

Point ▶ 自己啓発、向学心、探究心、向上心、積極性
自らを高める気持ちと習慣を持つ者が成功します。

人とともに生きる力

Point ▶ 協調性、思いやり、共感、洞察力、愛
他者の立場で考え、行動できる人間性を求めます。

学問の力

Point ▶ 基礎学力、教養、知的好奇心、得意科目
もちろん入学後にも十分に伸ばしていきます。

人間的な基礎力

Point ▶ 広い視野、集中力、持続力、責任感、誠実さ
柔軟性、問題解決能力、思考力、素直さ、創造力
医療に従事するものに課される基本的な適性要件です。

スカラシップ生認定の判断は、さまざまな観点から、総合的に行います。

■スカラシップの制度目的

プロメディカス横浜は、医学部専門予備校として、社会に貢献することを目的としている。将来の地域・日本・世界の医療を担い、社会に貢献できる有為な人物を発掘し養成することもまた、社会貢献の一態様である。

そうだとすれば、経済的な事情を考えなければならぬが医療に向かう情熱を持つ学生、今現在の学力は医学部合格に及ばないが合格まで絶対にあきらめないと考えている学生を、医学部へ、医師の世界へ送ることは、プロメディカス横浜の使命と言える。

かかる目的の達成のためには、従来の枠にとらわれない斬新な制度を構築し、広く対象者を募って、良医への道を開く必要がある。このような考えの下に創設されたのがプロメディカス横浜のスカラシップ制度である。

■スカラシップの応募資格

スカラシップ制度の趣旨に照らし、以下のいずれにも該当することが必要である。

- ・国公立大医学部をはじめとする難関医大を志望し、PM横浜で学ぶことに意欲ある者
- ・学力、意欲、人物ともに優良で、規律を遵守し、他の生徒の模範となる意識のある者

名門医大・医学部専門

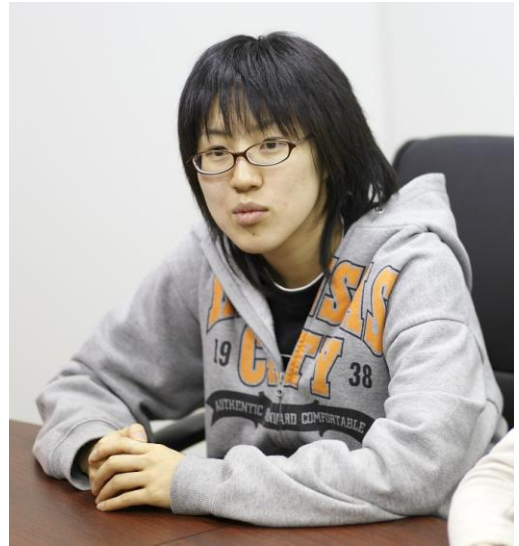
プロメディカス横浜 医学教室

スカラシップ制度の適用のおかげで、 偏差値 40 台から 1 年で東京女子医科大学に合格

東京女子医科大学・聖マリアンナ医科大学 合格
酒井 愛さん（佼成学園女子高校卒・横浜市青葉区）

◆人物重視のスカラシップ試験。やる気を認めてもらって医学部受験を志せた。

PM 横浜医学教室では、スカラシップ制度というものがあって、スカラシップ試験に合格すれば、授業費を免除してもらえます。試験は学力テストと面接の配点が同じで、かなり人物重視の試験を行っています。私は学力テストではいい点はとれなかったんですが、面接で医学部受験へのやる気を認めてもらえました。その結果、スカラシップ制度を使わせてもらい、とても助かりました。お金がなくても、医学部受験を志すことができるので、スカラシップ制度には本当に感謝しています。



鈴木 英佑さん（久留米大学医学部進学・県立横須賀高出身）

数ⅢC・物Ⅱ・化学Ⅱをゼロからスタートする僕でも指導していただけて環境がよい PM 横浜で学ぶことに決めました。B 特待生制度で経済的にも精神的にも支えていただきました。



柳田 全孝さん（順天堂大学医学部進学・県立横浜翠嵐高出身）

私の通う県立高校では、数学と理科の履修が終わるのが3年の年末であり、国公立を受験する私には、不利な条件でした。PMの特待生になれたことで、夢が叶いました。